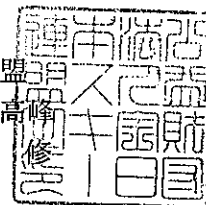


加盟団体  
アルペン競技担当者各位

公益財団法人全日本スキー連盟  
アルペン部長 岩谷 高峰  
ルール・公認・施設小委員会委員長 児玉



2015/2016 シーズンアルペンマテリアルルール変更特記追加について (通知)

日頃より、競技本部の活動に対してご尽力をいただき心からお礼申し上げます。  
さて、標記について 5 月 24 日の平成 27 年度春季アルペン部技術・運営委員会において  
審議され決定いたしました「2015/2016 シーズンマテリアルルール変更について」6 月 10 日に  
SAJ27 競第 732 号にて再通知いたしました。内容について問い合わせがあったため、特記追加  
したものを通知いたしますので下記についてご確認の程何卒宜しくお願い致します。

記

1. ヘルメットについて

2014-2015 シーズンは SAJ、A 級・B 級大会（チルドレンカテゴリーは除く）においては新規  
格ヘルメットの着用は推奨となっておりましたが、2015-2016 シーズンより着用が義務づけとな  
ります。（※FIS レースは、2014-2015 シーズンから義務づけとなっています。）

※新しい規格のヘルメットとは、FIS 新規格に対応し FIS 対応ステッカーなどにより明示されてい  
るもの。

※このヘルメットルールは、DH・SG・GS 競技に適用されます。

特記：①国民体育大会では全カテゴリー義務づけとなります。

②SAJ-A 級のチルドレンカテゴリー（全中、ジュニアオリンピック、全日本ジュニア  
選手権中学の部）においての着用は推奨となります。

2. U16、U14 の競技スキーについて

2015-2016 シーズンの U14/U16 の競技スキールールに関しては下記のようになります。

①U14 の SG 及び GS 種目の競技スキーについて、2015-2016 シーズンは「推奨」となります。

②U16 の SG 種目は「推奨」となりますが、GS 種目の競技スキーについては「FIS ルール通り義  
務づけ」となります。

※別表「2015/2016 シーズン スキー用具に係る国内運用ルールについて」参照

※5 月 29 日通 SAJ27 競第 715 号からの修正点 別表「2015/2016 シーズン スキー用具に関わ  
る国内ルールについて」参照

以上

